

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	E 指定管理者事業
事務事業名	都市緑化センター運営事業			事業番号	019-081
担当部署名	建設	局	公園緑地	部	公園緑地整備

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(3) ゼロカーボンシティの推進	
		有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築			
	寄与する KPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	有・無	ゴール	ゴール(5)陸の豊かさを守ろう	ターゲット	15.1,15.2,15.5	
		有	取組	都市緑化の推進			
寄与する KPI	有・無	指標名	都市部における緑地面積※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積				
	有	現状値	2,256ha(2019年度)	目標値	2,262ha(2023年)		
2	関連計画	堺・世界遺産魅力創造ロードマップ 緑の基本計画、生涯学習推進プラン					
3	事業開始年度	令和 一 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	都市緑地法、堺市緑の保全と創出に関する条例					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、指定管理者					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民	対象数	823,731			
			単位	人			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<p>本施設は、本市のシンボルパークである大仙公園内にあり、昭和50年建設省（現 国土交通省）都市局が発表した「緑の相談所－都市緑化植物園－施設運営要領」に呼应し、昭和61年度の開園以後、都市緑化を発信する市として唯一の拠点施設として活用している。</p> <p>本施設の屋外には、庭園見本園等を配置しており、総合景観を重視した快適な空間と景色の変化を楽しみながら散歩できるようになっている。また、屋内では、緑の相談室において図書、相談員等により、緑に関する情報を提供しているほか、多目的室、緑化ホールでは、開設当時から現在に至るまで、地元の市民ボランティア等が主体となり、緑に関する展示会・講習会を行なうなど、協力しながら施設運営を実施し、都市緑化を推進している。</p>					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<p>【R3年度の実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合景観を重視した庭園見本園等の施設整備や刊行物等による花と緑に関する情報の発信 花や緑に関する相談 講習会の開催 					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> 見本展示会や人と花と緑が触れ合えるイベントの開催 広報の強化（youtube等のSNSの活用） 堺市財政危機脱却プラン（R3年度策定）の取組項目7として、当該施設の今後のあり方や運営方法等について検討を実施 					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託費（指定管理料）					
10	公民連携・協働事業	ボランティア団体「都市緑化センター友の会」約400名					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	人	実績		目標	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
				目標値	180,000	180,000	180,000
				実績値	83,947	84,898	—
				達成率	47%	47%	—
	当該指標を選定した理由	指定管理者選定時に、目標として掲げた指標であるため。なお、令和4年度までの期間を指定管理業務として発注している状況であり、令和7年度の目標値については、今後の発注状況等により異なるため現状での提示が難しい。					
	目標値の設定根拠・算出方法	指定管理者選定時の目標					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	件	実績		目標	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
				目標値	2,500	2,500	3,100
				実績値	2,632	2,376	—
				達成率	105%	95%	—
	当該指標を選定した理由	指定管理者選定時に、目標として掲げた指標であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	指定管理者選定時の目標					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	都市緑化センター運営事業	事業番号	019-081
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	89,637	70,942	60,958	60,957	66,000
13財源内訳					
国支出金					
府支出金					
市債	18,100				
その他（堺市はなみどり基金）					7,500
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	71,537	70,942	60,958	60,957	58,500
14人件費 (b)	9,720	9,840	9,840	9,840	9,840
15年間経費(c)=(a)+(b)	99,357	80,782	70,798	70,797	75,840

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源					
								事業費	うち一般財源			
16事業費内訳	R3 決算	60,957	60,957	緑化センター施設運営委託料	R3	決算						
					R4	予算	56,000	56,000				
	R3 決算	0	0		施設等修繕料	R3	決算					
						R4	予算	10,000	2,500			
	R3 決算						R3	決算				
							R4	予算				
	R3 決算							R3	決算			
								R4	予算			
	R3 決算								R3	決算		
									R4	予算		
	R3 決算									R3	決算	
										R4	予算	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 都市緑化にかかる相談件数	件	2,632	2,376
② 上記①にかかる年間経費	千円	80,782	70,798
③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	30,692	29,797
備考(算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	市民の緑化活動に対する指導や相談、展示会や講習会を通じた緑化活動や植物に対する学習、緑に関するボランティア活動等による効果は、定量的には表しがたいものがある。 令和3年度は新型コロナウイルス感染防止のため、緊急事態宣言中は閉館（4月25日～6月21日、8月2日～9月30日）していたことから、相談件数は目標を下回った。一方で、植物園部（見本園）の一部を市民協働等を用いて管理することで維持管理費を削減するなど、効果的・効率的な維持管理ができた。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	市民の緑化活動に対する指導や相談、展示会や講習会を通じた緑化活動や植物に対する学習、緑に関するボランティア活動等を行うことにより、SDGs未来都市計画のゴール15KPI（都市部における緑地面積※市域から南部丘陵エリアを除いた緑地面積）達成に寄与した。また、ゴール17の主な取組（地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進）にも関連し、パートナーシップの形成に寄与している。 また、堺市財政危機脱却プラン（R3年度策定）の取組項目7として、現在、利用者ニーズにあった効果的かつ効率的な管理・運営方法及び施設周辺の賑わい創出について、民間事業者へヒアリングを実施するなどし、検討を進めている状況である。今後は、施設の管理・運営方法を見直し、施設の維持管理費の削減を図りながら、「堺・世界遺産魅力創造ロードマップ」に合わせた施設周辺の賑わい創出について対応を検討していく。
----	--